

2025 年度産応協対話交流会セミナー開催報告

2025 年度産応協対話交流会セミナー（共催：特定非営利活動法人 CAE 懇話会，大阪成蹊大学）は、2025 年 9 月 5 日（金）に、対面およびオンラインのハイブリッド形式で開催されました。今回のテーマは、『計算機利用技術の最前線～シミュレーションと計測との融合から AI，量子コンピュータまで～』でした。

今回の参加者は、105 名（対面：44 名、オンライン：61 名）でした。当日は、台風通過に伴う生憎の天候でしたが、ハイブリッド形式での開催により参加方法の変更を柔軟に対応したために円滑な運営ができました。また、シミュレーション、AI，量子コンピュータに関する有益な講演内容であり、各講演後大変熱心な質疑応答が行われました。

《アジェンダ》

- 1) 「データ駆動型モード分解を利用した先進的流体計測および流体制御」
名古屋大学 大学院工学研究科 航空宇宙工学専攻 教授 野々村 拓
- 2) 「逆解析を利用した室内環境の最適制御」
大阪大学工学部 環境・エネルギー工学科 助教 松尾 智仁
- 3) 「呼吸器病学の再生を CAE で！」
計算呼吸器学研究所 代表 北岡 裕子
- 4) 「量子コンピュータ スタートアップが語る業界最前線」
～業界の概観、技術動向、企業の取り組み事例～
株式会社 QunaSys CRO 兼営業統括部長 越智 由浩

以 上